

平成26年度 第3回
『個別支援計画』作成および運用に関する研修会
～誰もが生き甲斐を感じて暮らせる社会を実現するために～

【実施要項】

1. 目的 個別支援計画に対する考え方、手法などを検討し、より利用者に寄り添った個別支援計画が作成され、利用者の個性に合わせた計画が作成されることにより、より豊かな日常生活をおくることができるようになることを目的としています。
2. 主催 全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）
（厚生労働省委託事業）
3. 開催場所 全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）
〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1
TEL 03(3204)3611（代） FAX 03(3232)3621
4. 期間 平成27年3月7日（土）～3月8日（日）
5. 対象者 各事業所の個別支援計画作成担当者及びサービス管理責任者などで、現在、個別支援計画の作成および運用に関わっている方
6. 定員 70名（申込状況により、定員を調整する場合がございます。）
※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
7. カリキュラム 別紙1参照
8. 必要経費 ①研修費 12,000円
②懇親会 2,000円（希望者のみ）
（懇親会は、初日の講義終了後に開催を予定しています。）
③宿泊費（1泊朝食付き） 5,000円（希望者のみ・相部屋）
〃 6,500円（〃 ・個室・健常者）
〃 5,000円（〃 ・個室・障害者）
（宿泊費は、宿泊をする日数分ご用意いただきます。）
9. 申込方法 受講申込書（別紙2）を全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）宛に直接お申し込みください。FAXにて申し込む場合は、送信後、必ず当センター養成研修課まで受信の可否を確認してください。
10. 申込締切 平成27年1月30日（金）必着
11. 受講決定 平成27年2月6日（金）頃、受講者決定通知を発送予定。
（受講申込者宛てに受講決定・受講不可を問わず通知いたします。）
※受講決定後の受講者の変更はお受けしませんのでご了承ください。
12. 修了証書 全課程修了者には修了証書を授与します。（遅刻・欠席・早退の著しい者には授与しない場合がありますのでご注意下さい。）
13. 宿泊申込 当センターに宿泊を希望する受講者は、宿泊申込書によりお申し込みください。個室利用はご希望に添えられない場合がございますので、ご了承ください。なお、できる限りキャンセル等変更がないようお願いいたします。

【 日 程 表 】

月日	時 間	テ ー マ	内 容	講 師
3月7日(土)	9:00~ 9:30~		受付 開講式	
	10:00~ 11:15	【講義】 「個別支援」とは何か?	今、どうして「個別支援計画」なのだろうか。障害者自立支援法の中での位置付けや意味を確認する。「サービス等利用計画」と「個別支援計画」についての説明。	愛知淑徳大学福祉貢献学部 教授 谷口明広
	11:15~ 11:25		休 憩	
	11:25~ 12:25	【講義】 本人中心の支援とは何か?	本人中心の個別支援の考え方はどのようなものか? (パーソン・センタード・プランニング) 利用者と職員の対等な関係とは?	神奈川工科大学創造工学部 教授 小川喜道
	12:25~ 13:15		昼 食 タ イ ム	
	13:15~ 14:30	【講義】 個別支援計画作成の プロセスについて	アセスメントから個別支援計画作成に至るまでの一連のプロセスについて事例を通して学ぶ。	国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 伊東重度障害者センター 所長 小田島 明
	14:30~ 14:45	【演習】 グループ親睦	講義会場から演習会場へ移動して指定されたグループの席につき、自己紹介や名刺交換等をする。	
	14:45~ 15:05	【演習ガイダンス】 計画書等の作成で用いる様式解説 と演習の進め方	タイムスケジュールに従って「演習」の流れ、使用する様式について説明する。また、演習で使用する事例(当日配布、事後回収)について読み合わせを行う。	京都華頂大学 准教授 武田康晴
	15:05~ 15:45	【グループディスカッション①】 本人の望む生活と本人の状況	個人で事例およびアセスメントシートを読み込み、本人ニーズと支援の方向性について議論する。	
	15:45~ 16:00	ニーズ論の解説	「対象者が真に求めているもの」という自己実現ニーズの構造と探求のプロセスを学ぶ。	愛知淑徳大学福祉貢献学部 教授 谷口明広
	16:00~ 16:35	【グループディスカッション②】 本人ニーズと支援の方向性	「本人ニーズ」・「支援の方向性」についてグループで議論する。	神奈川工科大学創造工学部 教授 小川喜道
	16:35~ 16:50		休 憩	
	16:50~ 17:30	グループ発表①	本人ニーズと支援の方向性について、グループディスカッションの経過も交えて発表し、講師が質問及びコメントを加える。	国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 伊東重度障害者センター 所長 小田島 明
	17:30~ 17:45	【グループディスカッション③】 本人ニーズの再整理	本人ニーズを再整理する。それにより、支援の方向性を再吟味する必要が生じれば合わせて議論する。	京都華頂大学 准教授 武田康晴
18:00~ 20:30	ナイトセッション	夕食を取りながら、持参した個別支援計画にまつわるアセスメント・プラン・支援の実施をテーマにディスカッションする。	関西国際大学 准教授 笠原千絵	
3月8日(日)	9:00~ 11:30	【グループディスカッション④】 サービス等利用計画の作成	これまでの議論を踏まえ、グループで議論を積み重ねながら、本人ニーズ及び支援の方向性に沿ったサービス等利用計画書を作成する。	全 講 師
	11:30~ 12:20		昼 食 タ イ ム	
	12:20~ 13:05	グループ発表②	サービス等利用計画書及び計画表について、グループディスカッションの経過も交えて発表し、講師が質問及びコメントを加える。	
	13:05~ 13:35	【グループディスカッション⑤】 サービス等利用計画書の修正	各グループの発表及び講師コメントを踏まえ、グループで作成したサービス等利用計画書に修正を加える。	
	13:35~ 15:05	【グループディスカッション⑥】 個別支援計画の作成	サービス等利用計画書で示した支援内容に基づき、何らかの事業所を想定して個別支援計画を作成する。	全 講 師
	15:05~ 15:20		休 憩	
	15:20~ 15:50	グループ発表③	各グループで作成した、個別支援計画を発表し、講師が質問及びコメントを加える。	
15:50~ 16:00	まとめ(講師総括)	この研修の全体を通して、総括的なまとめをする。	愛知淑徳大学福祉貢献学部 教授 谷口明広	

(別紙2)

全国障害者総合福祉センター(戸山サンライズ) 研修会 受講申込書

研修会名	平成26年度 第3回 「個別支援計画」作成および運用に関する研修会		
ふりがな 氏名	男 女	昭和・平成	年 月 日生 歳
勤務先名		役職名	
事業種別		個別支援計画に従事している年数	年 月
所在地	〒 TEL ()		
個別支援計画作成にあたって問題と感じていることがありましたらご記入ください (必ずご記入ください)			
障害の有無	無・有 () 車いす使用 手話通訳必要		
受講決定通知文書の宛名	所属長	本人	その他 ()
メールアドレス (任意)	※PDFデータを添付しますので、携帯電話以外のメールアドレスをご記入ください		
懇親会 (どちらかに○をしてください)	参加 不参加		

※受講決定通知の書類一式(受講決定通知文書、日程表、連絡事項等)は受講者ご本人宛て(勤務先住所)に郵送いたします。

※本書に記載いただいた個人情報、研修会以外の目的には使用いたしません。

氏名、勤務先名、役職名を記載した受講者名簿につきましては、受講者間の情報交換等を目的として各受講者に配布いたしますので、ご了解ください。差し障りのある場合は、お手数ですが事前に事務局までご連絡ください。

※今後当センターが実施する研修会等の案内を希望される方はメールアドレスをご記入ください。

宿泊日程	月 日 月 日 月 日
個室利用 (個室は有に○ 相部屋は無に○)	有・無
禁煙室希望 (禁煙室は有に○ 喫煙室は無に○)	有・無

①個室希望の希望に添えない場合もあります。

※洋室・和室の割り当ては当方に一任ください。

②禁煙室の希望に添えない場合もあります。

③宿泊の希望に添えない場合は連絡いたします。

宿泊を希望する方は必ず○をしてください。

戸山サンライズ処理欄

1	2	